

# 学会 報告

## 第16回日本小児科医会セミナー

北海道小児科医会副会長 門 脇 純 一

第16回日本小児科医会セミナーが、2005年6月11日から12日にかけて、札幌市の北海道厚生年金会館にて開催されました。

会頭は、北海道小児科医会会長 南部春生で、この度の主題は“少子高齢化社会における小児医療と保健—思いやる心と逞しく生きる力を育む—”です。これからの10年、50年を見据えたご講演と日常小児診療、育児、少子化克服の方法などが学習目標、課題となりました。

大会2日間の参加概数は570名、道民公開講座を加えますと800名となる盛会でした。

次に講演日程を、順に略記いたします。

### <第1日目>

特別講演Ⅰ 小児保健法への取り組み

松平隆光：日本小児科医会常任理事

特別講演Ⅱ 少子化克服の方法と課題

金子 勇：北海道大学大学院文学研究科教授

ポスターセッションは、A、B2会場で行われ、A1～13、B1～12 計25題が発表されましたが、紙面の都合で省略いたします。

### <第2日目>

宿題報告 麻疹撲滅の可能性—北海道麻疹ゼロ作戦—

富樫武弘：市立札幌病院院長、北海道小児科

医会副会長

教育講演Ⅰ 小児炎症性腸疾患 (IBD) の臨床

今野武津子：札幌厚生病院小児科主任部長

教育講演Ⅱ 遺伝子治療

有賀 正：北海道大学大学院小児科学分野教授

教育講演Ⅲ 人獣共通感染症の最近の動向

高島郁夫：北海道大学大学院獣医学研究科公衆衛生学教室教授

ランチョンセミナーⅠ New pediatric vaccines; a global perspective

Stephen Lockhart DM, MRCP: Assistant Vice President Head of Bacterial Vaccine Clinical Research, Wyeth Vaccines Research, Wyeth

ランチョンセミナーⅡ 小児気管支喘息治療

—ガイドラインとテラーメイド医療の現在と将来—

近藤直実：岐阜大学大学院小児病態学教授  
道民公開講座

教育講演Ⅳ 母乳育児

橋本武夫：聖マリア病院副院長、母子総合医療センター総括

教育講演Ⅴ 子どもの心身症



富田和巳：(社)大阪総合医学・教育研究会  
附属こども心身医療研究所所長

招聘講演 「育てられる者」から「育てる  
者」へ

鯨岡 峻：京都大学大学院人間・環境学研究  
科教授

いずれの講演、発表も極めて感銘深いものであ  
り、期待に十分添うものでありました。目から鱗

の評あり、最先端の研究には目をみはり、日々の  
診療にも考えさせられるものが数多くありまし  
た。21世紀の問題に対しては、異なった視点から  
の分析に、さすがと思わせる試案が示され感嘆し  
ました。

将来の困難な問題、課題に対しては、斬新な発  
想だけにとどまることなく、実践のための弛まぬ  
努力が必要なのだらうと感じました。

## 表紙写真

### 夕焼け

旭川市医師会 梨木 寛

釧路の夕陽は美しいとわれています。  
夕陽をうけて日没後も空いっぱい紅く染まっ  
た雲が塘路湖の水面に紅くうつす、それは素晴  
しい眺めです。

こんな気象条件にめぐり会うのは滅多にない

ことです。そして、そこに丹頂がいれば最高の  
御膳立てがととのったこととなります。このよ  
うなチャンスは幸運に恵まれたことが第一で、  
多少はねばり勝ちもあります。